

食品安全委員会 20 周年記念シンポジウム
～リスク評価機関が今後直面する新たな課題とそれに対応するための体制整備～
(令和5年9月1日(金) 10:00～17:30、三田共用会議所)

1 食品安全委員会 20 周年記念式典 10:00～11:00

- 開会挨拶 食品安全委員会 山本委員長
- 来賓挨拶

— 休憩 (11:00～12:30) —

2 シンポジウム

第1部「リスク評価機関が今後直面する新たな課題」 12:30～

- コーディネーター：食品安全委員会 脇委員
- オープニング挨拶 (食品安全委員会 山本委員長)
- 「シンガポールにおける培養肉のリスク評価での課題」(仮題)
講演者：シンガポール食品安全庁 Tan Lee Kim 氏
- 「米国における培養肉流通に向けたリスク評価」(仮題)
講演者：米国食品医薬品庁 Kristi Muldoon Jacobs 氏
- 「EFSA におけるホライゾンスキヤニングとこれを踏まえた戦略」(仮題)
講演者：欧州食品安全機関 Carlos Goncalo Das Neves 氏、Barbara Gallani 氏
- パネルディスカッション

— 休憩 —

第2部「新たな評価手法の導入」 14:45～

- コーディネーター：食品安全委員会 川西委員
- 「OECD による IATA 等のフレームワークの推進」(仮題)
講演者：経済協力開発機構 Robert Diderich 氏
- 「新たなリスク評価手法－NAMs の活用と課題－」(仮題)
講演者：欧州食品安全機関 Carlos Goncalo Das Neves 氏
- 「日本のリスク評価における NAMs を含む統合的アプローチ」(仮題)
講演者：(一財)化学物質評価研究機構 安全性評価技術研究所
広瀬 明彦 技術顧問
- パネルディスカッション

— 休憩 —

第3部「将来に向けたリスク評価機関の体制整備」 16:40～17:30

- コーディネーター：食品安全委員会 浅野委員
- 「日本における評価能力向上のための取り組み」(仮題)
講演者：食品安全委員会 山本委員長
- ディスカッション

- シンポジウムまとめ・閉会挨拶 (食品安全委員会 山本委員長)